



ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

今満開の花もあります

花壇に花が見られますが、ほぼ春に花期もむかえるものか、夏や秋咲の花が粘っているかです。数は少ないですが、寒い冬を迎えて咲き誇る花もあります。その意図は・・・



ハマヒサカキ

平和の鐘の近くの生け垣が満開です。日差しがあるときは虫の羽音が聞こえるくらい集まっていた。ガス漏れかとお勘違いするような臭いがあたりに漂っています。ヒサカキというよく似たものもあります。そちらの花期は早春です。



ヤツテの両性花

おしべがたくさん見られる雄性期(左)を経て、めしべの柱頭が成長します。同じ株で受粉を避ける工夫です。雌性期が終わると次のつぼみが開花します

ニホンミツバチの活動

ミツバチは集団で越冬します。蜂蜜はその間の大事な食料です。ハマヒサカキ最高。



セイヨウヒラギナンテン

黄色い花が開き始めました。真冬で雪をかぶってもへいきです。メジロが吸蜜にやってきます。



メジロのほうが「うぐいす色」です



ウグイスに出会いました。とにかくよく動きます
ウグイスといえば「ホーホケキョ」ですが、今の時期は鳴きません。「チャッチャツ！」と地鳴きといわれる鳴き方です。ウグイスは藪の中で活動が多く、表に出てきた時がチャンスです。ウグイスは「うぐいす色」ではありません。

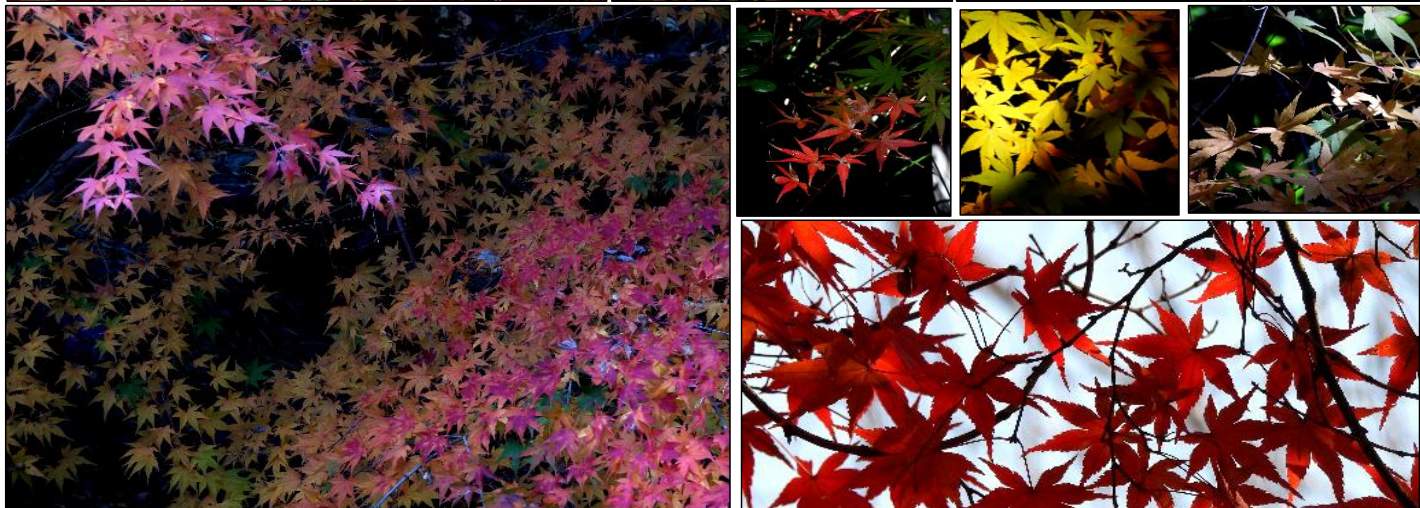


ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

紅葉狩り

週明けのテレビでは観光地の混雑の様子を報じています。当然今の時期はモミジの名勝地。人ごみは嫌だけど、綺麗なモミジをめでたいなと思います。公園に入るとカメラをもって紅葉狩りの人、私も・・・。





ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamilyロクハ公園HP www.park-698.net/ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

いいお天気でした

お天気がいいので、近くの保育園や幼稚園から来られています。少し前まではドングリの実を拾う姿。今日はきれいな葉っぱを拾っているようでした。



メタセコイアの紅葉はピークに達し少し落ち始めています。日差しがある今日はメタセコイアの並木をレンガ色に照らしています。一枚一枚の葉っぱを見ると、端から紅葉が進むのがわかります。これから一挙に落ちていきます。職員さんがその葉っぱを集めて除去されるのですが、すごい量です。はっぱを落とした木はとても身軽になる感じがす



モミジの紅葉は、赤や黄色、緑など色々な色が混じっている時が好きです



メタセコイアの紅葉



金色っぽく光るのはヘクソカズラ



ソヨゴの実が赤く色づく



皇帝ダリアは満開



アカタテハ



ルリタテハ



キタテハ

あたたかいので、タテハの仲間が信号機のように登場



ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily

ロクハ公園HP www.park-698.net/

ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

立冬らしい立冬

25度の夏が見られた先の一週間から、急降下の昨日・今日でびっくりしています。記録づくめの夏から、初冠雪の記録を作るような冬はどうなるやら。



色づきが遅いと感じるパノラマです。もっと黄色や赤・茶が生えると思ってました。270度近くを移すパノラマです



メタセコイアの並木はいい色になってます。



テリトリ内ヤマハゼの実を守るショウビタキ



サザンカサザンカ咲いた道

名前の通り目が白い。ホシハジロに混じって行動してました。草津では個体数が非常に少ないとのこと。キンクロハジロと似てますが目の色が違う



メシロガモ



ホシハジロ



キンクロハジロ

ハジロカイツブリ



カイツブリ



雰囲気が違う決定的なのは目の色ハジロカイツブリは目が赤い

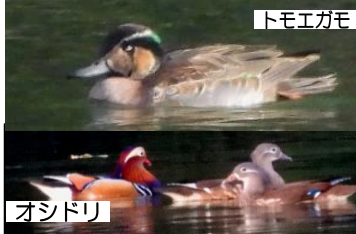
注目!!ロクハ池 今季飛来し記録されたもの

寒くなるとたくさん水鳥が飛来してきます。琵琶湖ほどではありませんがロクハ池にもたくさん来ます。ロクハ池はため池の中では大変大きく草津市の非常水源になっていて、絶えず一定量の水が保たれています。人が近寄れないので安心して浮いています。それでも気配を感じるとすーっと反対側に泳いでいきます

ハシビロガモ



トモエガモ



オシドリ

カワウ



マガモ



カルガモ



アオサギ





ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

集めました。今週は実 9月に木の実の日という観察会をしています。その時はアケビや栗が本命。ロクハ公園の実のなりっぷりは今が旬。今年は少し遅れているような。



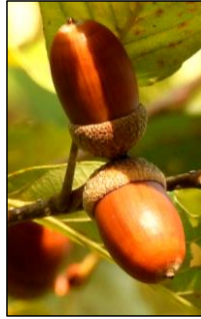
そよぐ風で葉っぱの音ソヨゴ

イタドリの実は数えられないくらい

郁子なるかなのムベ

ぱっくり開くアケビ

トゲトゲのモミジバフウ



左シラカシ・右アラカシ 帽子の横縞の数がちがう

木によって大きさまちまちコナラ

残り少ないマテバシイ

フチトマトみたいなヒヨドリジョウゴ



真夏に咲いていたサルズベリ

スギの木の実 来春の花粉の準備もたっぶり

紫黒くなるネズミモチ

赤くたわねにクロガネモチ



ニシキギ葉っぱも実もが錦の色

名前どおりの臭いヘクソカズラ

はっばと見間違うアキノシの実

もっと赤くなるサルトリイバラ



歌に出て来るカラスウリ

ブドウみたいなアオツツラフジ

数珠を作ったジュスタマ

実が爆ぜたカラスザンショウ

和ろうそくの原料ヤマハゼ



ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

パノラマ・川原池をのぞむ

この場所は川原池の水面が下にあり、遠くを見渡せるので俯瞰するような感じで見られます。スマホの写真機能の中でこの時にしか使っていない撮影です。雲があったらもう少し後悔。



色づき始めた葉っぱ 集めました



キイロの代表選手イチヨウ



さくらの紅葉は落ちると急変



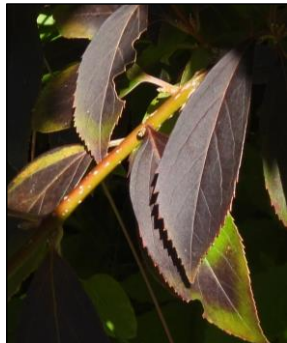
メタセコイアはこれから錆びた色に



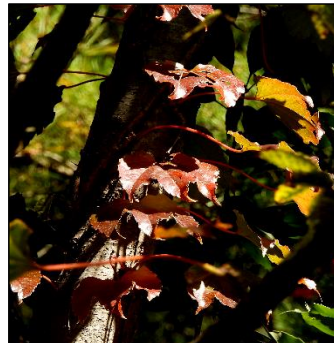
ケヤキも虫に狙われやすい



これはウルシじゃない、ヤマハゼ



レンギョウ、日焼けそのもの



ナツツタは紅葉して落葉



トウカエデは唐の時代に日本に来たか



ブナの葉っぱ



ハナミズキ同じ葉っぱで右は透過光



イロハモミジ日がよく当たる所では少し残念



ナンキンハゼの紅葉は早い



カツラ 樹の近くによると甘い飴の臭い



モミジバフウ、確かにモミジの葉っぱみたい



ニシキギは錦木 生粋の紅葉



はっぴゃじゃないけど赤い色クロガネモチ



ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

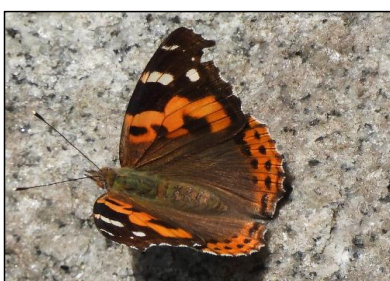
青空と色づき始めた黄色がいい しばらく気持ちのいい青空が広がります。色々な季節の並木道がありますが、秋のこの時期の道も見逃せません。朝のひかりや午後の光でまた違った様子になるでしょう



ロクハ公園のどんぐり
 毎年確実に見られるのはこの5種、いっせいに見られることがなく、熟す時期が違う。大きさや形が違う。帽子とかパンツとか呼ばれる殻斗（かくと・赤い矢印）が個性的。先っぽのポッチの様子もちがう



真っ赤だなと歌の通りのカラスウリ



暖かい日の光を浴びるアカタテハ



今年もロクハ池にオシドリがやってきました



ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

小春日和が似合う季節へ

露まだ少し早いような気がしますが、日陰で写真を撮っていると日向に出たくなります。25度を超える夏日は今週末までのようです。しっかり衣替えを



セキレイを目にするのがぐっと増えます。上下の写真はセグロセキレイ、日本の固有種です



モズの高鳴き

初高鳴きはお彼岸の頃、ごんぎつねの景色のようでした。今もキチキチキチキチなどとけたたましい声で、わがテリトリーと主張します。この日は、ひとり言、何やら盛んにしゃべってました。



紅葉はまだ先ですが、部分的に始まっています。先行するのはウルシの仲間(上)、下はトウカエデ、こちらは予想外



たわわなみのり 上 カキノキの実、小さな小さな渋柿です。でも熟してふにゃふにゃになるとメジロやヒヨドリが大喜びで食べます。下 アケビこれは見事、今にもはじけそうこれもまたメジロの大好物。こんな森の実りを人は奪おうとします。



ツルソバ(上)は真っ白、ミソソバ(下)は花弁の端がピンク色とってもきれいです。写真に撮るとあの色がうまく出ないと思います。技量不足



ツマグロヒョウモンチョウをよく見かけます。広場にあるスミレの株がお目当てです。産卵をして幼虫(上)は葉っぱを食べ、いい場所を見つけて蛹になります。ちょっと焦ってるみたい。



ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

寒露

秋が深まり野草に冷たい露がむすぶころとあります。露が付くのは夏場もあるのにどうして今と考えましたが、「冷たい露」にポイントがありそうです。何しろ次の節気は、霜が降りる「降霜」です。



オギ

事務所前の川原池の前に白く輝く景色が見え始めました。これはオギ、ススキとよく間違えられるものです。ススキは一輪挿しの花瓶によく似あいますがオギは不恰好になるなと思います。水辺に咲くのはオギそれに比べ野原や高原はススキ。「♪おれは川原の枯れすすき♪」は勘違いと覚えています



ススキ



①



②



③

小春日和はチョウに出会う
 ①はモンキチョウが不思議な行動。明らかに産卵か②はその証拠写真
 ③急な風に葉っぱの下に避難キタキチョウ
 ④日がさせばいっぱい出会うヤマトシジミ
 ⑤高いところを飛び回っていたウラギンシジミ 草むらで出会う



④



⑤



コキア(ほうき草)が色づく
 最近多いコキア畑、密集していてきれいに見えます。ロクハ公園の中央花だんにも植えられてあり茎が赤くなり始めました(上)。葉っぱ以外についているなど気づきました。さっそく接写を試みましたが小さくていっぱいあるので絞りにくく苦戦しました(下)。





ロクハの自然

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/ ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

10月の音

公園で観察していると近くの公園所の声が聞こえてきます。運動会に備えての練習の機会が増えているのでしよう。日中の危険な暑さもなくなり安心です。がんばれこどもたち！



コスモスが満開 咲き乱れる感じがいいですね。背丈が伸びすぎ倒れても、そこからいっぱい花をつけます。

ツマグロヒョウモン



キアゲハ



イチモンジセセリ

花には虫たちが集まりますとりわけ蝶は華です。朝気温が落ちるので動きが鈍くなりますが気温が20度近くになると動き始めます。同じころ注目するのがフジバカマで咲き始めました。こちらはアサギマダラが集ってくる花として待っています。ヒヨドリバナも

フジバカマ



アサギマダラ



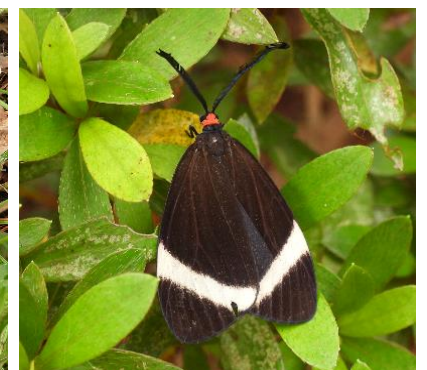
ヒヨドリバナ



松の木の大きな横枝にとまるカワセミの姿がよく見られるようになりました。新米さんがこの環境に慣れてきた証。



クリの実を獲ったあとがありました。いぐの中クリの実は3個。このいぐには大きなクリが1個だけ？



ホタルガ、ちらちら飛び様子はこの翅が作り出します。涼しくなってよく見かけます